

【2024年1月 月間予定表 -東野校-】 ◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

1月の予定		
1	月	休校日
2	火	休校日
3	水	休校日
4	木	●
5	金	●
6	土	●『冬期講習』修了
7	日	
8	月	休校日
9	火	第6回V模試開始
10	水	休校日
11	木	
12	金	
13	土	土曜特訓⑩最終日(中3対象/柳沢北校)
14	日	
15	月	● 学習報告会開始(非受験学年対象)
16	火	
17	水	休校日
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	休校日
25	木	
26	金	
27	土	『リアル入試特訓』(中3生対象・柳沢南校) ※東野校は休校日です。
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	▼休校日

※諸事情により予定を一部変更する場合があります。

1月行事について

●學習報告會

今年度のお子さまの学習状況総括と新年度授業についてのご説明をさせていただきます。

【 親子円満でいきましょう♪ 】

保護者の皆様、いつもお世話になっております。

人からプレゼントをもらったら、「ありがとう」っていいますよね。
けど、アフリカにはプレゼントした側が「ありがとう」という風習を持つ部族がいます。
誰かにプレゼントできる、つまり恵むことができるというのは、すでに自分は恵まれ
ているという証拠だから。そのことに喜び、感謝するのです。
いい話だと思いませんか?

さて、学校ではぼちぼち子どもたちに通知表が渡される頃でしょうか。定期テストの結果が悪かった中学生は、さぞ苦痛でしょうね…。(・・;)うん、わかるよ！私も毎回この時期がつらかったから(泣)。でもテスト勉強の仕方が甘かっただけは事実だからね。君が悪い！そうですねよ、お母さん！！

テスト前なのに、家ではまるで勉強している様子がない。それどころか、危機感や緊張感すらない。

たまりかねて・・・

母 「勉強しなさい！！」

子「今からやろうと思ってたのに、あ～あ、やる気くなかったー」

母の手

これ、中学生の子どもをもつ親のあるめぐり (美)。

母「お父さんもなんとか言ってやって！！」

父「ま一本」
母「」

母「……」
いやいやいやいやや！本人任せでまともな高校行けるならそーしてるわ！
っていうお母さんの心の中のツッコミが聞こえてきそうですね。
いつも、子どもに説教するのはお母さん。
その結果、子どもにうざがられるのもお母さん。
それでも、子どものことを一番考えているのもお母さん。
中学生ぐらいの子どもをもつお母さんって本当に、本当に大変ですよね。

多くの一流スポーツ選手の能力開発を指導している西田文郎（にしだふみお）先生。その西田先生が、子どもの時にいわれて、以来50年近く忘れられない言葉があるといいます。その言葉とは・・・

それは、西田先生が小学校へ上がる頃のこと。
家の前の道でうすくまっているおばあさんがいたので、急いでお母さんを呼びに行きました。
2人でおばあさんを介抱すると、お母さんが西田少年にこういいました。
「いいことをしたね。お母さんはうれしいよ。お前を産んで本当によかった」
以来、50年もの間、「お前を産んで本当によかった」というこの言葉を、西田先生は幾度となく思い出したそうです。

これは相手の存在を手放して認め、100パーセント肯定する究極のほめ言葉でしょう。
これこそ、人間の能力を最大限に引き出す魔法の言葉です。

「お前を産んで本当によかった」
こういわれた子どもは、何があっても、自分は必要とされている存在だと自信を持つことができます。
人は、自分の気持ちや存在を100パーセント認めてもらえた時に、前に進む勇気を得ることができます。

世の中には、大人になることすらできなかつた子どももたくさんいます。でも自分の子どもはどんどん成長している。親に反抗できるくらいに(笑)少しして当たり前なだけはない、とてたまがいたいことですよね。

本当のありがたさって、誰かに何かを与えられる自分でいることなのでしょう。自分のすべてをささげてまじめほんとうな人がいてくれることの喜び

心配しないで、お母さん。

心配しないで、
あなたに叱られ

あなたに褒められ

あなたに愛されて育った子どもですもの

10年後、大人になった子どもは
あなたにこう言うでしょう。

「産んでくれてありがとう」…って。

塾長 山田 大介